

たま みが

# 玉磨かざれば光なし



北広島町立大朝中学校  
学校だより 4月号  
令和4年4月18日(月)

《学校教育目標》 大朝(ふるさと)を愛し、すすんで学び続けるたくましい生徒の育成

## 新年度を迎えて ～ 藤田校長からの挨拶 ～

大朝中学校に着任して5年目を迎えました。校長の藤田典生と申します。

4月11日(月)、5名の新入生を迎え、新しい大朝中学校がスタートしました。本年度も学校教育目標を、「大朝(ふるさと)を愛し、すすんで学び続けるたくましい生徒の育成」とし、地域の皆様に連携・協力していただきながら、大朝(ふるさと)の担い手となる生徒、生涯にわたってふるさとを大事に思う心をもった生徒、また、何事にもチャレンジし、仲間とともに困難を乗り越えることのできる生徒の育成を目指して取組みを進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見通せない状況にありますが、感染に最大限注意しながら、生徒・職員の安全・安心を第一に、生徒一人一人が輝き、充実した学校生活を送れるよう、「チーム大朝中」で取組を進めてまいります。本年度もよろしくお願いいたします。



## 第18回入学式を終えて ～ 大朝中学校の生徒としての自覚 ～

4月11日(月)大朝中学校において、第18回入学式を行い、男子2名、女子3名の合計5名の新入生が入学しました。新型コロナウイルス感染症対策のため、式の規模を縮小し、来賓の方々の出席や御挨拶を省略する中、無事に式を挙行することができました。緊張した表情の新入生でしたが、中学生になった気持ちを表すかのように最後まで姿勢よく立派な態度で臨むことができました。

在校生代表として、生徒会長が新入生へ次のような「歓迎の言葉」を述べました。「(前略)中学校では、大学ノートに、毎日1日1ページ以上、授業の復習や予習など、自分で考えて取り組む継続ノートという家庭学習をしています。その中で、自分に合う勉強方法を見つけてみてください。授業で学んだことが実際の生活と結びついていることが分かると、とても面白いです。(中略)この大切な三年間でたくさんのことに挑戦し、大朝中学校のメンバーとともに何事にも全力で取り組み、楽しみましょう。(後略)」この言葉を受け、新入生代表の生徒が「入学の言葉」として、中学校生活への思いが堂々と述べました。これから、大朝中学校の生徒としての自覚をもち、様々なことにチャレンジし、成長してくれるものと期待しています。

最後になりますが、来賓の方々をはじめ、多くの方々からたくさんの祝詞をいただき、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

※一部内容を変更して掲載しております。



校章授与



在校生代表「歓迎の言葉」



新入生代表「入学の言葉」

## 令和4年度 大朝中学校 教職員紹介

この度の定期人事異動で、本年度新しく4名の教職員を迎える事となりました。新たなメンバーを加え、保護者、地域の皆様と連携しながら頑張ってまいります。今後ともよろしくお願ひします。

職名 (教科)		氏名	担任等		部活動	備考
校長		藤田典生				—
教頭		永井博美	体罰・セクハラ相談窓口			—
1 年 会	教諭 (国語)	大下真央	担任, 学校図書館担当		卓球部	—
	教諭 (社会)	森 憂馬	副担任, 道徳教育推進教師 「学びの变革」推進担当教員		野球部	—
	教諭 (英語)	村本飛鳥	副担任, 教務主任 初任研指導教員		文化部	—
	養護教諭	松本裕子	副担任, 保健主事 体罰・セクハラ相談窓口			—
2 年 会	教諭 (保体)	荒木良輔	担任, 中体連理事 大朝小・新庄小兼務		野球部	—
	教諭 (英語)	沼田令子	副担任, 研究主任 キャリア教育研究推進リーダー		卓球部	千代田中学校から
	教諭 (技術)	山本準一	副担任, 学校間連携担当		野球部	—
3 年 会	教諭 (音楽)	久都内美嗟子	担任, 豊平中学校兼務		文化部	—
	教諭 (数学)	井丸真由美	特別支援学級担任, 特別支援教育 コーディネーター, 学年主任		卓球部	千代田中学校から
	教諭 (数学)	春木祐介	副担任, 生徒指導主事 進路指導主事		バレー部	—
	教諭 (理科)	新田愛美	副担任		バレー部	新規採用
教諭 (家庭)		藤重佳保	千代田中学校 (所属) 兼務			—
主事		建 畠 美 咲	事務			新規採用
講師 (美術)		石田真澄	A L T	ポ ー ル クロウショウ		
講師 (書写)		森脇智子	特別支援教育 支援員	新枝克宏		
スクールカウンセラー		楨坂利栄子				

### 【いただきました！】

一般財団法人広島県環境保健協会北広島町公衆衛生推進協議会から令和3年度環境と健康のポスター・標語コンクール事業へ学校として積極的に参加したことから「学校奨励賞」をいただきました。

また、副賞として「図書カード」をいただきました。

図書購入代金として、充てさせていただきます。

